

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：横浜りとりばんぷきんず	種別：認可保育所
代表者氏名：北嶋 圭介	定員（利用人数）： 90(103) 名
所在地：〒223-0062 横浜市港北区日吉本町4-10-49	
TEL：045-560-5645	ホームページ： https://www.seikoukai.or.jp/facilities/yokohama/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2006年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 清香会	
職員数	常勤職員：19名 非常勤職員： 7名
専門職員	保育士 23名 看護師 1名
施設・設備の概要	(居室数) (設備等)
	乳児室(0～2歳児室) 2室 建物の構造 (RC構造) 造り(2)階建て 幼児室(3～5歳児室) 3室 建物延床面積：(755.49)m ² 沐浴室 1室 園庭 (388.06) m ² 調理室 1室 トイレ 9室 事務室 1室 職員休憩室(更衣室) 1室 地域子育て支援室 1室

③ 理念・基本方針

<p>【法人理念】 「新しい保育の創造」</p> <p>【園理念】 「無限の可能性を信じ、共に育ちあう個と公の集団」 子どもたちは無限の可能性を秘めています。私たちは、一人ひとりの子どもの存在を最大限に尊重し、真に自立した一人の人間として成長を遂げることができるように適切な援助を行っていきます。また、私たちは子どもたちの社会性を身につけるための環境を整え、子どもたちが社会的人間として成長していけるように援助をしていきます。そして、私たちは、保育園で関わる全ての人たちと共に成長できる存在でありたいと思います。</p> <p>【園方針】 1. 子どもにとって最大限に必要な保育を提供します。 ・一人ひとりの個性を尊重し、発達過程に応じた保育を行います。 ・自分で自分のことが出来る自立した人間へ成長できるように援助する保育を行います。 ・「自由と責任」を自覚し、個の集まりである集団、集団の中の個を形成する保育を行います。</p>
--

- ・園児一人ひとりの成長発達に応じて感性を育てる保育を行います。
 - ・真の国際人に成長できるよう伝統・文化を大切にする心を育む保育を行います。
2. 保護者の就労支援と子育て支援を行います。
- ・保護者の皆様が安心して働くことが出来るような環境をつくりま
 - ・保護者の皆様の子育てに役立つ情報の提供や保護者相互の交流の場を提供しま
3. 地域に開かれた園を目指します。
- ・地域の核としての役割を担うため、園の専門性を生かした取り組みを行います。
 - ・子育てに役立つ情報発信基地としての役割を果たしていきます。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

横浜りとりぱんぷきんずは、横浜市営地下鉄グリーンライン線「日吉本町駅」から徒歩7分の都市整備公団の団地に隣接しており、閑静な住宅街の中にあります。

社会福祉法人清香会を経営母体として、2006年4月に開園し、0歳児～5歳児まで園児103名（定員 90名）が在籍しています。RC造2階建ての園舎にはウッドデッキやテラスのほか、388㎡の園庭があります。施設全体で第二の我が家となるような作りとなっており、子どもたちは園舎、園庭と自由に遊びまわることができるようになっています。

令和6年度4月から幼保連携型認定こども園に移行することになっています。

【園の特徴】

- ・法人の理念、園の保育方針を基に、子どもの発達に応じた環境構成となっており、一人一人の自立を援助するとともに、感性を育てる保育、人と人との関わる力を育てる保育を実践しています。モンテッソーリ教育を基本として、さくらんぼリズム、ぱんぷきんPUMP（リズム遊び）、英語教室、あるて（臨床美術）、スポーツ教室等の特色ある保育を実施し、子どもたちに様々な選択肢を提供しています。また、園で行なっている歌や踊り等をSNS配信し、保護者が子どもと一緒に楽しめるようになっています。
- ・園では1歳児、2歳児クラスの子どもについて、保育士の配置を厚くすると共に移行システム（年度の途中であっても、誕生日を迎えた子どもを数人ずつ、保護者の了解を取って次の段階のグループに入れる）を取っています。個々の子どものイヤイヤ期、発達状況・発達段階に応じ職員が話し合い、保護者の同意を得て、複数人ずつ、年度途中に上のクラスに移行させています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年 5月30日（契約日） ～ 2024年 1月30日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	4回（2018年度）

⑥ 総評

◇特長

1. 子どもの自主性を育てる選択制保育

各保育室には遊びのコーナーが設置してあります。ぬり絵、制作、ゲーム、地図、地球儀、音楽等のコーナーがあります。子どもが手に取れる位置におもちゃを置いて子どもの興味がなくなると職員が感じた時にはおもちゃや教具を変え、子どもが新

しい興味を見つけることができるようにしています。また、外に出かける時には参加者を募っています。言葉がよく理解できない子どもに対しては、絵カードを使って選ばせています。職員は子どもたちが、「これがやりたい」「今ここに行きたい」という、その日の気持ちで遊びを選ぶことができるような環境を整え、子どもの自主性、主体性を伸ばせるように努めています。

2. 課題・目標に沿った研修計画

組織や保育の課題・目標を年間のテーマに掲げ、それに沿った研修を行なっています。今年度は組織の課題として「業務の効率化」「チームビルディング」等をあげています。保育の課題としては、子どもが主体的・自主的に動ける環境作り・マナーやルールの再確認等が挙げられています。それぞれの研修に目的、内容、時間、対象者が記載され、終了後は「課題」「達成目標」のほか、それぞれの研修についての評価・反省をすることになっています。年間スケジュールを作成し達成目標を具体的に挙げることで、職員が課題を認識し園の方針に合わせた保育の質の向上が図れるようになっていきます。

3. 地域の子育て世代への貢献、交流

職員の持つ知識や経験を生かし、地域の子育て世代への支援を行なっています。つどいの広場、子育て講座、ペアレントトレーニング、空手教室等の講座を開催し、離乳食の進め方、発達に関する心配事等に適切にアドバイスができるようにしています。講座では在園児の保護者も参加できるようになっており、地域と園の子どもの橋渡しにもなっています。

4. 配慮の必要な子どもへの保育

障がいのある子どもも他の子どもと一緒に暮らすことを当然のこととし、一人ひとりの子どもが人として幸せな人生が送れるように保育を行なっています。個別指導計画には月毎に育てたい内容、保育士の指導と援助、家庭との連携が記載されています。クラスの計画には個別配慮を記載し、クラスの子どもの同じ体験ができるようにすると共に子どもの成長に応じた保育ができるようになっていきます。子どもの状況は全職員が共有し、担任の職員に協力できるようになっています。

◇今後期待される点

1. プライバシー保護に関するマニュアルの作成

職員はおむつ替えを始めプライバシーに配慮した保育をし、子どもが一人で過ごしたい時には周りからは見えにくいベンチを用意するなど子どもがプライバシーを守れる環境を用意しています。さらに、プライバシー保護に関する基本的な知識や保育に携わる者としての姿勢・意識を職員が十分理解することができるよう、プライバシー保護に関する独自の規定・マニュアルを作成することが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価受審（事業者コメント）

2年後の2026年に開園20周年を迎える前に自分たちの保育を見直すきっかけとなり、今回の受審で5度目となりました。

ひと昔前の一斉保育、詰込み教育、記憶教育などの教育のあり方から、昨今は主体性ある保育やウェルビーイング保育と言われる自己肯定感や幸福感を高めていきましょう、という一人ひとりの個性を存分に発揮しながら集団の中でも役割をもてるような

日常を整えていくことが求められています。
私たちの園も子どもも大人も主体性をもち日々を過ごしていける園でありたいと職員
同士で話し合い、園・保育を創り上げています。しかし、実践している保育は子ども
にとって望ましく成長を育める環境となっているのか…。
日常的に振り返りはしていますが、同じ環境下にいる職員では凝り固まることもあり
ます。今回、第三者評価で客観的に園を見て評価いただくことで多くの気づきや課
題、良いところを話し合う機会となりました。自分たちの保育を振り返るためにも今
回の受審では園内研修の中で若手職員から経験ある職員が3グループに分かれて評価
項目を各々に話し合う機会をもちました。若手職員の知らないことは素直に言葉にし
てもらい、先輩職員が教えるきっかけとなり、マニュアルなど当たり前になっていた
ことも改めて周知・共通認識をとり、認識度を高めることができました。
また、保護者アンケートでいただいたお声は園の課題として真摯に向き合い、改善を
していきたいと思えます。今後も園に集うすべての人が幸せになれる園づくりを子ど
も・保護者・地域・職員と協力しながら目指していく所存です。
最後に、今回の評価をご担当いただき、長時間にわたり丁寧に取り組んでくださった
評価調査員のみなさまには、心より感謝を申し上げます。
横浜りとるぱんぷきんず 園長 北嶋 圭介

⑧第三者評価結果
別紙2のとおり